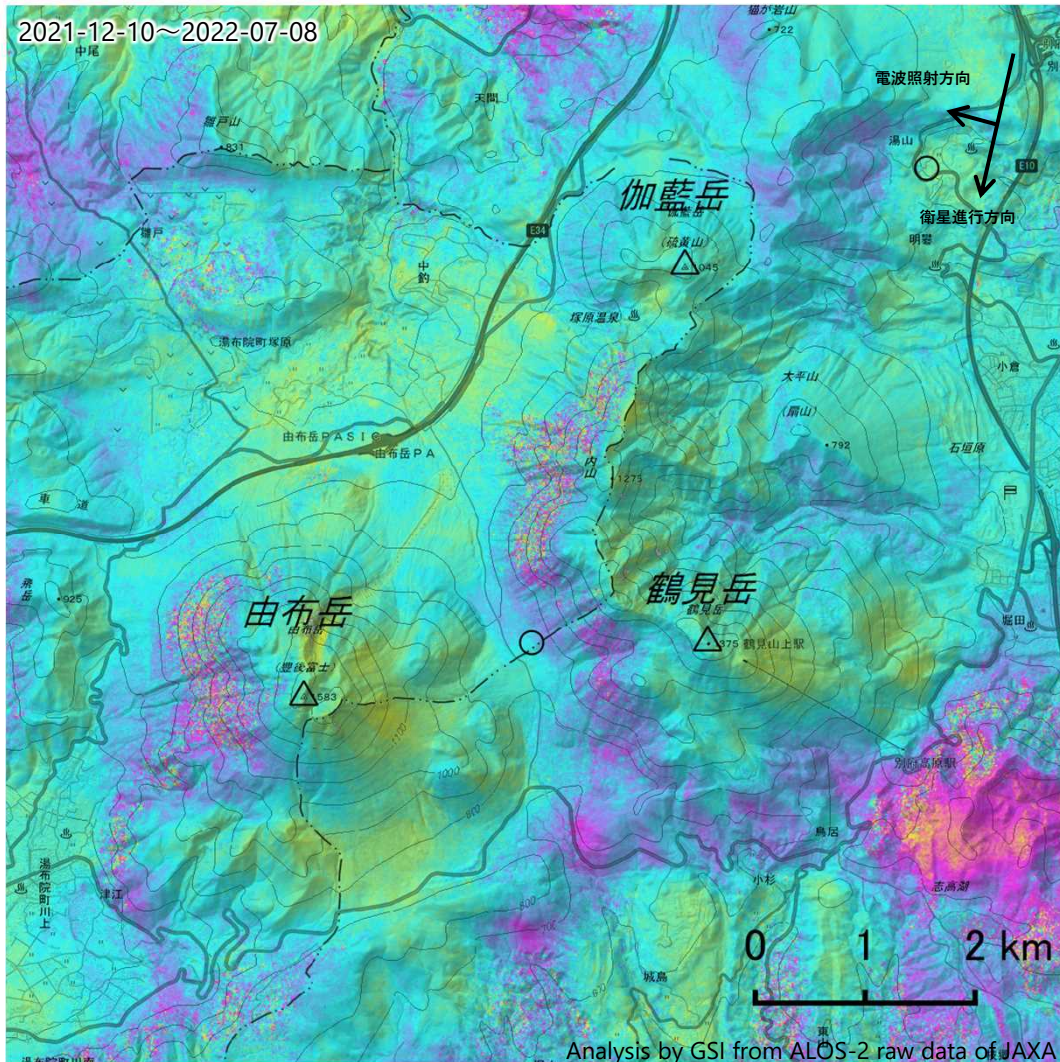


伽藍岳のSAR干渉解析結果について

ノイズレベルを超える変動は見られません。



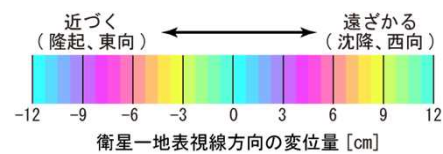
衛星名	ALOS-2
観測日時	2021-12-10 2022-07-08 12:05頃 (210日間)
衛星進行方向	南行
電波照射方向	右(西)
観測モード*1	U-U
入射角*2	52.3°
偏波	HH
垂直基線長	- 20m

*1 U：高分解能(3m)モード

*2 鶴見岳における入射角

背景：地理院地図 標準地図・陰影起伏図・傾斜量図

○ 国土地理院以外のGNSS観測点



- ・ 本解析で使用したデータの一部は、火山噴火予知連絡会衛星解析グループの活動を通して得られたものです。
- ・ GNSS補正には、国土地理院の電子基準点データの他、気象庁、防災科学技術研究所、海上保安庁、神奈川県温泉地学研究所、京都大学防災研究所、産業技術総合研究所、東京大学地震研究所、九州電力株式会社のデータの一部を使用しています。
- ・ 対流圏遅延補正には、気象庁数値予報格子点データを使用しています。

伽藍岳